

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
江守物流株式会社	代表取締役社長	高岡俊浩	福井市	倉庫・運送業	https://www.emori.co.jp/company/network/emori-logistics

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	集荷時間の分散化を推進して、待ち時間と積み込み時間の短縮に取り組みます。
2	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	積み込み手順、効率を考えた荷造りに取り組みます。
3	A ⑨	荷主側の施設面の改良	施設内の整理整頓、集約化、レイアウト変更などを行い作業環境を整えて荷待ち時間・荷役時間の短縮に取り組みます。
4	A ⑬	発注量の平準化	荷待ち時間を短縮するとともに、運行効率を向上させるため、繁閑差の平準化を荷主に提案し、取り組みます。
5	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	取引先や物流事業者から、データ・システムの仕様やパレットの規格等の標準化について要請があった場合は、真摯に協議に応じます。
6	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
7	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
PR欄			